

半田商工会議所から優良従業員表彰を受けました!! りんりんヘルパー 岩本美代子さん

9月18日、半田商工会議所「創立120周年記念式典」において、りんりんヘルパーの岩本美代子さんが、優良従業員として表彰されました。

岩本さんは、18年あまりヘルパーとして活躍されています。



この日、岩本さんはいつも通りのおだやかな表情で、さすが物に動じないベテランヘルパーさんという雰囲気でした。

「今日の日を特別の感慨を持って迎えたわけではないけれど、うれしいし、感謝しています」と言われます。

「ヘルパーの仕事は、経験年数が増えたからと言って慣れることはありません。かかわる利用者さんが替わればゼロからのスタートに戻るのですから」と言われた言葉が印象的でした。

岩本さん、おめでとうございました。

平成25年(2013) 10月

No.57

発行／特定非営利活動法人 りんりん
半田市岩滑高山町5丁目4番地
TEL (0569) 21-3646 FAX (0569) 32-6623
http://rinrin.or.jp E-mail npo@rinrin.or.jp

ありがとうございます

皆さまのあたたかいで支援がりんりんを支えています。

ご寄付ありがとうございます

水野 幸 匿名 (敬称略)

平成25年度賛助会員

荒木 琴美 村上眞喜子 新美 信恵
杉田 博子 榊原 佳子 (敬称略)



りんりん玄関内にAEDを設置しました



中日新聞が取材

りんりんのできごと

- 7/19～9/3 愛知県職員採用2年目の10名の方々がNPO現場体験研修にきました。
- 8/20 中日新聞 “こどもウィークリー,,が取材にきました。
- 8/20 亀崎中学校の生徒さん1名がデイサービスやなべにボランティアにきました。
- 8/20～30 日本福祉大学の学生さん3名がサービ斯拉ーニング(内6日間) にきました。

～ ヘルパー研修会 ～

- 6月 普通救命講習 58名
- 7月 映画「エンディングノート」鑑賞 56名
- 8月 服薬の理解と飲み合わせ・脱水について 34名
- 9月 成年後見制度の仕組みについて 46名

多世代交流事業

	6月	7月	8月	9月
絵 手 紙	18名	13名	4名	12名
さ を り 織 り	21名	19名	休み	15名
生き活きサロン	171名	167名	140名	160名
小 物 づ くり	9名	7名	休み	13名

(延べ利用人数)

会員数



協力会員	利用会員	賛助会員	合 計
118名	59名	44名	221名

(H25/9月末現在)

特定非営利活動法人 りんりん



『たからもの』

今年も矢勝川の真っ赤な彼岸花が、岩滑のまちに彩りを添えてくれました。夕陽とのコラボレーションは見事で、この「岩滑の宝」をこれからも大事にしていきたいと改めて思います。

「宝」といえば、小学生の時に叔母から貰った花もようの小物入れのことを思い出します。掌に乗るほどの小さな物でしたが、その美しさに魅かれてずっと大事に持っています。きれいな柄の包装紙も、皺を一生懸命伸ばしては大事に取っておいたものです。

最近では百円ショップに行けば、かわいい小物入れでも包装紙でも、何でも簡単に手に入るし、また買えばいいからと簡単に捨ててしまいがちです。りんごクラブの部屋にも持ち主のみつからない鉛筆や消しゴムがたびたび落っこちており、「物を大事にできないと、人も大事にできないのではないか・・・」と職員は心配しています。

スマートフォンやIT機器で簡単に情報を得られ、インターネットで家にいながら買い物もできて、大変便利になりました。身の回りに溢れている情報や物の中から何を選択すればよいのかを見極める「力」を持っていないと振り回されるばかりで、本当に必要なものがわからなくなりそうです。おとなの責任として、「物を大事にする」「人を大事にする」ことを、日頃から子どもたちに見せていきたいですね。

りんりんはこれから、次世代を担っていく“人育て,,に力を入れています。子育てをしながらでも働ける環境づくりを、年を重ねても何らかの役割を持って関われる居場所づくりを、進めています。「困った時はおたがいさま」と、世代を越えて助け合える岩滑のまちをめざしてー。



矢勝川の彼岸花

代表 下村 裕子

南吉を
読んで
みよう



～新美南吉生誕100年に寄せて～

「おじいさんのランプ」

南吉にとって最初の、生前唯一の童話集の題名で、死の前年の作品です。

親も身寄りもない巳之助が、人力車を曳く手伝いをして訪れた大野の町で初めてランプを見て、その明さに驚き、村で売る決心をします。

順調にランプは売れて巳之助はおだやかな日々を送りますがその後大野の町で今度は電灯に出会い、ショックを受けます。

ランプが売れなくなるため、村に電気を引かないよう区長の家に放火しようとした自分の行為を恥じ、ランプ売りをやめることにします。

半田池畔に手持ちのありったけのランプをつるし、点火した灯に石を投げて次々消していく場面は、作品のクライマックスで、新しい時代を前にして滅びゆくものの美しさ、哀しさを描いています。

りんりんまつり 9月22日

毎年のことですが、りんりんまつり関係者の心配は「当日のお天気はどうかしら？」です。空は青く澄み渡り、矢勝川沿いの彼岸花は文字通り土手を真っ赤に染め上げ、ハイキング客も途切れることなく、最高の日和となりました。南吉生誕100年を祝し、天も味方してくれたようです。

りんりんまつりの会場には、遊ぶ、見る、食べる、体験する、・・・さまざまなコーナーが用意され、子供からお年寄りまで、さわやかな秋の一日を楽しみました。



保健師さんの健康チェック



紙ずもう



初めての絵てがみ体験



さをり体験
一番乗り



小物づくり作品



すてきなカレンダーが
ありました



フリーマーケットは
大にぎわい!



研修を終えた県職員の皆さんからの「一言」

りんりんの皆さんはとても明るく元気でした。野球、サッカー、プール、肩車、おしゃべり・・・など、研修中は息をつく暇もありませんでしたが、充実した毎日でした!! 愛知県交通対策課 坂本 祥隆

毎日子どもたちにもみくちゃんにされ、楽しく健康的な日々を送れました。「注意すること」の意味や難しさに正面から向き合えた1週間でした。きちんと相手のことを見てあげられる大人になりたいです。

西三河農林水産事務所 花井 健佑

普段の仕事でも子どもを見ているのですが、環境が変われば、子どもたちはここまでのびのびとした姿を見せてくれるのだと、正直驚きました。自分の関わり方を見直す良い機会となりました。

西三河福祉相談センター 門田浩友紀

りんごクラブの皆は仲間です。喧嘩しても恥ずかしがらずに「ありがとう」と「ごめんね」を言って、友達を大切にできると素敵だと思います。

愛知県公営住宅課 鈴木 敬太

子どもたちやお年寄りの方にとって、りんりんの活動がとても重要であることを身をもって感じました。また人と接することの難しさや大切さを学ぶことのできた貴重な6日間でした。

企業庁愛知用水水道事業所 新美 潤

今回の体験は、自分が親になることや年老いた時のことを考える良い機会になりました。年をとっても生き生きと過ごせるように、日々を明るく楽しく過ごしていきたいと思っています。

知多県民センター 谷川 照樹

元気いっぱい子どもたちと数日過ごして、ものすごく疲れました。遊びや勉強に全力で取り組む子どもたちを見て、感心すると同時に、自分もそのような前向きな姿勢でいたいと思えました。

内海高校 西澤 秀斗

子どもたちと遊んであげるつもりが、反対に遊ばれてばかり、圧倒されっぱなしの日々でした。無邪気で素直な子どもたちに教えられることも多く、りんりんのような場の大切さに気づくことができました。

愛知県建設部道路建設課 税所 賢臣

りんごクラブで出会った元気過ぎるくらいの児童たち。終始彼らのパワーに圧倒されてしまい大変でしたが、大人と違い、率直に気持ちを表す彼らから学ぶことも多かったように思います。

中央家畜 佐藤 明彦



までまで～



ちゃんと わかったかな?



話がはずむ

(株)豊田自動織機様 ありがとうございました

6月9日(日)株豊田自動織機 社会貢献グループ 東知多工場班長会13名がボランティアで3回目のりんりんの草取り作業をしてくださいました。



班長会の田中様より感想をいただきました。

「活動当日は少し蒸し暑い中、ボランティア初体験のメンバーがほとんどでしたが、りんりんさんの温かい雰囲気のおかげで、良い汗をかかせていただきました。活動後に施設の方々に作っていた



ただいたカレーライスが、メンバー全員にとっても好評でした。昨年同様、秋にもう一度ボランティア活動を行う予定です。」本当にきれいになりありがとうございました。

りんごの 夏休み



楽しい〃流しそうめん〃



〃モリコロパーク〃へ



〃水ふうせんつり〃



〃輪なげ〃